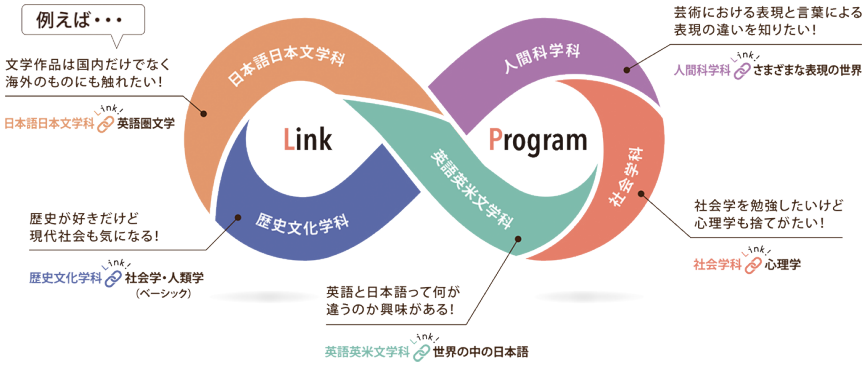
文学部 リンク・プログラム ガイド 2025

リンク・プログラムとは

リンク・プログラムとは、文学部の学生が所属学科の枠を超えて学ぶことができるように作られた制度です。専門領域以外の単位を体系的に集めることで、その分野のプログラムの認定を受けることができます。

このガイドには各プログラムの内容や申請方法など必要な情報が記されていますので、よく読んで認定を目指してください。



認定までの流れ

1. プログラムについて調べる

◉本書2～4ページに記されているプログラム紹介の中から、自分が目指すプログラムの修了要件を確認してください。

◉対象学科が限定されているプログラムもありますので注意してください。多くのプログラムは、他学科科目の履修が必要になります。

◉他学科科目の多くは1年生では履修できませんので、早めに履修計画を立ててください。

2. 希望資格登録をする

◉リンク・プログラムの他学科科目を履修するために、履修登録期間中にMy KONANから希望資格登録をしましょう。
具体的な方法は履修ガイドブックP.38を参照してください。
申請が完了すると、他学科科目が通常の履修登録画面から登録できるようになります。

◉学科ごとに卒業必要単位に含まれる科目が異なるため、卒業に支障が生じないよう、履修登録は計画的にしてください。

3. 修了認定申請をする

◉前期および後期の成績発表後、プログラムの修了要件を満たしていることを確認し、下記二次元バーコードから申請してください。

- **前期申請締切**：2025年9月16日（火）
- **後期申請締切**：2026年3月13日（金）

4. 認定を受ける

◉申請後に文学部教授会で修了認定をおこない、修了者に対して、下記スケジュールで修了認定書を授与します。

- **前期申請者**：2025年11月初旬（詳細日程は受付時に案内）
- **後期申請者**：2026年3月25日（水）（卒業生は学位記に同封）

5. その他

◉リンク・プログラムに関する情報をまとめたページがあります。右の二次元バーコードからアクセスできます。

◉分からないことがあれば、文学部事務室までご連絡ください。

問い合わせ先

甲南大学文学部事務室（10号館4階）　bun@adm.konan-u.ac.jp

◎プログラム紹介

2024年度以前入学生対象（2027年度末廃止）

プログラムタイトル	世界の中の日本語
プログラム概要	世界中で学ばれている日本語と日本文化の特質を、他の言語文化との比較分析を通して理解し、外国語としての日本語の教育や学習デザインに必要な基礎事項を学びます。外国語として日本語を教えることや、国際交流、異文化理解、多文化共生、日本語教師の新たな国家資格「登録日本語教員」に関心のある学生におすすめです。
プログラム修了要件	下記科目から**12単位以上**修得すること ただし、下の★印の科目から2単位以上を必ず履修すること 日本語日本文学科（日本文学コース）の学生はさらに●印の科目から8単位以上を必ず履修すること
対象学科	日（日本文学コース）・英・社・人・歴

	科目名	単位数
●	日本語の諸相〔基礎共通科目〕	2
●	日本事情	2
●	日本語教育研究Ⅰ	2
●	日本語教育概論Ⅰ	2
●	日本語教育概論Ⅱ	2
	日本語文法論Ⅰ	2
	日本語音声学Ⅰ	2
	対照言語学Ⅰ	2
	対照言語学Ⅱ	2
★	日本史特論Ⅱ（日本文化史）	2
★	英語の獲得と理解	2

プログラム提供学科	日本語日本文学科

2025年度以降入学生対象

プログラムタイトル	世界の中の日本語
プログラム概要	世界中で学ばれている日本語と日本文化の特質を、他の言語文化との比較分析を通して理解し、外国語としての日本語の教育や学習デザインに必要な基礎事項を学びます。外国語として日本語を教えることや、国際交流、異文化理解、多文化共生、日本語教師の新たな国家資格「登録日本語教員」に関心のある学生におすすめです。
プログラム修了要件	下記科目から**10単位以上**修得すること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
	日本語の諸相〔基礎共通科目〕	2
	日本事情	2
	日本語教育研究Ⅰ	2
	日本語教育概論Ⅰ	2
	日本語教育概論Ⅱ	2
	日本語文法論Ⅰ	2
	日本語音声学Ⅰ	2
	対照言語学Ⅰ	2
	対照言語学Ⅱ	2
	日本史特論Ⅱ（日本文化史）	2
	英語の獲得と理解	2

プログラム提供学科	日本語日本文学科

プログラムタイトル	さまざまな表現の世界
プログラム概要	文学を中心とした言語表現に加え、絵巻・美術・演劇・写真・映画・マンガ・アニメといった視聴覚表現や身体表現、ポップカルチャーも含めた文化全般について理解を深めるプログラムです。本プログラムは、書き言葉にとどまらない、さまざまな表現やメディアに関心のある学生におすすめします。
プログラム修了要件	下記科目から**12単位以上**修得すること ただし、2026年度の申請から、日本語日本文学科の学生は★印の科目から２単位以上を必ず履修すること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
	近現代の文学（現代の文学）〔基礎共通科目〕	2
	イメージと文化〔基礎共通科目〕	2
	中世文学研究	2
	日本文学概論Ⅰ	2
	現代文学研究	2
	文学と表現Ⅱ	2
	サブカルチャー研究	2
	映像表現研究	2
	マンガ・アニメ史	2
★	メディア哲学（言語イメージ論）	2
★	融合フォーラム（ファンタジー）	2

プログラム提供学科	日本語日本文学科

プログラムタイトル	英語圏文化
プログラム概要	このプログラムは、英語圏の社会や文化について、その歴史的変遷や現況、過去と現在とのつながりについて学びたい人におすすめします。プログラムでは英語圏文化についての基礎的な知識を習得するとともに、英語圏のさまざまな文化的・歴史的諸相に関する知見を養い、要件を満たした学生に対して、当プログラム修了の認定をおこないます。
プログラム修了要件	下記科目から**10単位以上**修得すること ただし「英米文化・文学入門」を必ず履修すること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
必修	英米文化・文学入門〔週２回・全30回リレー講義〕	4
	英米文化探訪Ⅰ	2
	英米文化探訪Ⅱ	2
	ブリティッシュ・スタディーズⅠ	2
	ブリティッシュ・スタディーズⅡ	2
	アメリカン・スタディーズⅠ	2
	アメリカン・スタディーズⅡ	2
	英米文化研究Ⅰ	2
	英米文化研究Ⅱ	2

プログラム提供学科	英語英米文学科

プログラムタイトル	英語圏文学
プログラム概要	英語圏文学の一部を原文で味わいたい方におすすめです。各作品や作家についての基礎的な知識を習得するとともに、英語圏の各地域や時代の文学に関する知見を養い、要件を満たした学生に対して、当プログラム修了の認定をおこないます。
プログラム修了要件	下記科目から**10単位以上**修得すること ただし「英米文化・文学入門」を必ず履修すること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
必修	英米文化・文学入門〔週２回・全30回リレー講義〕	4
	文学探訪a	2
	文学探訪b	2
	イギリス文学思潮史Ⅰ	2
	イギリス文学思潮史Ⅱ	2
	アメリカ文学思潮史Ⅰ	2
	アメリカ文学思潮史Ⅱ	2
	英米文学研究Ⅰ	2
	英米文学研究Ⅱ	2

プログラム提供学科	英語英米文学科

プログラムタイトル	英語学
プログラム概要	英語をはじめとした言語の仕組みについて科学的に考えるプログラムです。言語学についての基礎的な理論的知識を習得するとともに、英語学の各サブフィールド（音声学、音韻論、統語論、意味論、心理言語学など）に関する知見を養い、要件を満たした学生に対して、当プログラム修了の認定をおこないます。
プログラム修了要件	下記科目から**10単位以上**修得すること ただし「英語学入門」を必ず履修すること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
必修	英語学入門〔週２回・全30回リレー講義〕	4
	英語の文法	2
	英語の音声	2
	英語の意味	2
	英語の歴史	2
	英語のレキシコン	2
	英語の獲得と理解	2
	英語学講座Ⅱ	2
	英語学講座Ⅲ	2
	英語学研究Ⅰ	2
	英語学研究Ⅱ	2

プログラム提供学科	英語英米文学科

プログラムタイトル	社会学・人類学（ベーシック）
プログラム概要	「社会学概論」「文化人類学」など、社会学・人類学が対象とする多様な専門領域の基礎的内容を理解するための専門教育科目の履修を通して、社会学・人類学における基本的な概念や理論、研究の特徴を理解し、所定の要件を満たした学生に対して本プログラムの修了認定をおこないます。このプログラムは、特に社会や文化の捉え方、人と社会の関わり合いに関心がある学生におすすめします。
プログラム修了要件	下記科目から**8単位以上**修得すること ただし、その成績において「優」もしくは「秀」が3科目以上あること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
	公共社会学（社会人間学）	2
	社会学概論	2
	社会心理学	2
	社会意識論	2
	文化人類学	2
	多文化共生論	2

プログラム提供学科	社会学科

プログラムタイトル	社会学・人類学（アドバンス）
プログラム概要	「社会学・人類学ベーシック」プログラムの対象科目の履修を通して社会学・人類学の基礎的な概念や理論、研究の特徴を理解するとともに、社会学科のカリキュラムを構成する5つの専門領域に関する応用的な内容を扱う専門教育科目の履修においても所定の要件を満たした学生に対して本プログラムの修了認定をおこないます。このプログラムは、社会学・人類学の基礎をマスターしてさらに実践的、応用的な研究に関心をもっている学生におすすめします。
プログラム修了要件	下記科目から**14単位以上**修得すること ただし下の★印の科目から4科目（8単位）以上を必ず履修し、その成績において「優」もしくは「秀」が3科目以上あることかつ、下の●印の科目から3科目（6単位）以上を必ず履修し、その成績において「優」もしくは「秀」が2科目以上あること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
★	公共社会学（社会人間学）	2
★	社会学概論	2
★	社会心理学	2
★	社会意識論	2
★	文化人類学	2
★	多文化共生論	2
●	現代家族論	2
●	社会人類学	2
●	地域社会論	2
●	ソーシャルキャピタル論	2
●	メディア文化論	2

プログラム提供学科	社会学科

プログラムタイトル	哲学・倫理・公共
プログラム概要	哲学の各分野について基礎的理解を獲得したい人のためのプログラムです。伝統的なドイツ哲学・フランス哲学の入門的紹介である「西洋人間科学思想入門ⅠⅡ」から、現代の科学技術などをめぐる倫理的問題について考察する「応用倫理学」、そして21世紀に入って広く実践されるようになった“哲学対話”の授業である「哲学プラクティス」まで、幅広いラインナップが用意されています。高校では2022年度から新たな科目「公共」が導入されていますので、社会科の教員免許取得に関心がある人にもおすすめです。
プログラム修了要件	下記科目から**16単位以上**修得すること ただし下の★印の科目から4単位以上を必ず履修すること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
★	哲学入門	2
★	日本哲学史	2
★	宗教思想史	2
★	西洋人間科学思想入門Ⅰ	2
★	西洋人間科学思想入門Ⅱ	2
	倫理学基礎論〔2022年度以降の入学生対象〕	2
	応用倫理学〔2022年度以降の入学生対象〕	2
	平和学	2
	ヒューマンライツ	2
	哲学思想史	2
	倫理思想史	2
	哲学プラクティス〔基礎共通科目〕	2
	公共哲学〔基礎共通科目〕	2
	哲学〔基礎共通科目〕	2
	宗教学〔基礎共通科目〕	2
	心理学と哲学	2
	比較思想史	2
	現代思想〔専門教育科目〕	2

プログラム提供学科	人間科学科

プログラムタイトル	心理学
プログラム概要	心理学の基本を学ぶためのプログラムです。人の心的機能や行動についての研究や心理学研究の方法論を学んでみませんか。本プログラムが提供する選択科目の一部は公認心理師の資格取得にも必要な科目なので、公認心理師を目指している方にもおすすめです。
プログラム修了要件	下記科目から**14単位以上**修得すること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
	心理学概論	2
	臨床心理学概論	2
	発達心理学	2
	社会・集団・家族心理学	2
	教育・学校心理学	2
	健康・医療心理学	2
	感情・人格心理学〔基礎共通科目〕	2
	学習・言語心理学	2
	知覚・認知心理学	2
	心理地域援助 〔教育系ボランティアのみ。詳細はシラバスを確認してください。〕	4
	心理学統計法	2
	心理調査計画法	2
	心理尺度構成法実習	2
	発達臨床心理学	2

プログラム提供学科	人間科学科

プログラムタイトル	美術史・芸術学
プログラム概要	美術の歴史や考え方を学び、芸術を理解するための知性や感性を高めます。アート的思考は、多様な考え方を受け入れ、創造的な人生を送るための重要な要素として、近年注目を集めています。美術館や劇場は各地に数多くあります。心を豊かにしてくれるそのような施設を利用しないで過ごすのはもったいない。アートに関心のある人、アートを身近に感じたい人におすすめの、アートのある人生への第一歩となるプログラムです。
プログラム修了要件	下記科目から**14単位以上**修得すること ただし下の★印の科目から6単位以上を必ず履修すること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
★	西洋美術史	2
★	日本美術史	2
★	芸術社会史	2
★	モダンアート研究	2
★	現代芸術研究	2
	芸術表象論	2
	心理学と芸術	2
	歴史と美術	2
	芸術と社会〔基礎共通科目〕	2
	現代の芸術〔基礎共通科目〕	2
	芸術史〔基礎共通科目〕	2

プログラム提供学科	人間科学科

プログラムタイトル	ヨーロッパ文化スタンダード
プログラム概要	フランス、イギリス、ドイツなどヨーロッパ各国の文化・歴史・芸術・思想について幅広くベーシックな知識教養を取得するプログラムです。西洋文化への入り口として、文学部のこのプログラムをぜひ活用してください。複数の授業を組み合わせて受講することで、ヨーロッパの文化と歴史がより立体的にあなたの前に姿を見せてくれるはずです。
プログラム修了要件	下記科目から**16単位以上**修得すること ただし下の★印の科目から10単位以上を必ず履修すること
対象学科	日・英・社・人・歴

	科目名	単位数
★	西洋人間科学思想入門Ⅰ	2
★	西洋人間科学思想入門Ⅱ	2
★	西洋美術史	2
★	西洋古典文化論	2
★	宗教学〔基礎共通科目〕	2
★	西洋史概説Ⅰ	2
★	西洋史概説Ⅱ	2
★	西洋史特論Ⅱ（西洋社会史）	2
★	ブリティッシュ・スタディーズⅠ	2
★	ブリティッシュ・スタディーズⅡ	2
	宗教思想史	2
	イギリス文学思潮史Ⅰ	2
	イギリス文学思潮史Ⅱ	2
	西洋史研究Ⅰ	2
	西洋史研究Ⅱ	2
	ギリシア語入門	2
	ラテン語入門	2
	現代の芸術〔基礎共通科目〕	2
	融合フォーラム（死生学）	2
	現代思想〔基礎共通科目〕	2

プログラム提供学科	人間科学科

プログラムタイトル	芸術実践
プログラム概要	創作活動を実践することを通じて、自己を見つめ、他者の芸術的表現に対する理解力を高めるプログラムです。現代アートの考え方や手法、画像加工や編集、レイアウトなどのデザインスキルの向上、音楽療法や絵画療法をはじめとする芸術への心理学的アプローチなど、体験的な学びを通じて創作的活動に対する批評的な視点を養います。アート系ワークショップやデザインに興味のある人におすすめです。
プログラム修了要件	下記科目から**10単位以上**修得すること
対象学科	日・英・社・~~人~~・歴

	科目名	単位数
	アート・ワークショップ入門	2
	アート・ワークショップ実践	2
	現代芸術ワークショップ	2
	デザイン・ワークショップ入門 〔抽選・先着順登録、定員25名（博物館学芸員養成課程に登録した学生が優先されます。履修希望者が多数の場合は抽選で履修者を決定します。）〕	2
	デザイン・ワークショップ実践 〔抽選、定員25名（先着順登録は行いません。履修希望者が多数の場合は抽選で履修者を決定します。）〕	2
	芸術療法	2

プログラム提供学科	人間科学科

プログラムタイトル	歴史文化学
プログラム概要	本プログラムは、歴史学・地理学・民俗学が融合した歴史文化学科の基礎的な学びを修得するプログラムです。特に、大学が拠点を置く阪神間をフィールドの基盤として、時間の流れと空間の広がりを組み合わせて学びたい学生におすすめです。
プログラム修了要件	下記科目から**14単位以上**修得すること ただし「阪神文化論」を必ず履修すること かつ、★印の科目から３科目（6単位）以上を必ず履修すること かつ、●印の科目から３科目（6単位）以上を必ず履修すること
対象学科	日・英・社・人・~~歴~~

	科目名	単位数
必修	阪神文化論（阪神文化論Ⅰ）〔※定員100名〕	2
★	日本史特論Ⅱ（日本文化史）（2025年度末削除予定）	2
★	アジア史特論Ⅱ（アジア文化史）（2025年度末削除予定）	2
★	西洋史特論Ⅱ（西洋社会史）（2025年度末削除予定）	2
★	日本史概説Ⅰ	2
★	日本史概説Ⅱ	2
★	アジア史概説Ⅰ	2
★	アジア史概説Ⅱ	2
★	西洋史概説Ⅰ	2
★	西洋史概説Ⅱ	2
★	文化地理学（2025年度末削除予定）	2
★	人文地理（2025年度以降の入学生対象）	2
★	地誌Ⅰ	2
★	地誌Ⅱ	2
★	民俗文化研究（民俗文化研究Ⅰ）	2
★	民俗文化研究Ⅱ（2025年度末削除予定）	2
●	文化交流史	2
●	技術と文化	2
●	歴史と美術	2
●	歴史と思想	2
●	歴史と自然	2
●	観光文明学Ⅰ	2
●	観光文明学Ⅱ	2

プログラム提供学科	歴史文化学科

甲南大学
文学部事務室
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1　TEL 078-435-2673　Mail：bun@adm.konan-u.ac.jp